

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 431

2025年2月1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

憲法改悪をゆるさない全国署名(1/31 現在)

宮城県内9条の会連絡会 : 5,511筆 他団体 : 9,306筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 14,839筆

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしくお願いいたします。

宮城県内九条の会連絡会の火曜日街頭宣伝

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。 時間 : 12時から13時まで。 実施日 : 2月は4日、25日。3月は4日、11日、25日。

2月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制を強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市 : 2月19日(水) 12:00~13:00 場所 : 仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市 : 2月19日(水) 15:00~16:00 場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町 : 2月19日(水) 13:00~13:30 場所 : 涌谷公民館前交差点
- 小牛田 : 2月19日(水) 13:00~13:30 場所 : 国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市 : 2月19日(水) 11:00~11:30 場所 : クボ店前

- 名取市：2月19日（水） 13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：2月19日（水） 15:30～ 場所：二木の松交差点
- 仙南九条の会：2月19日（水） 11:00～11:30 場所：

2月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：2月23日（日） 13:00～13:30 坂下交差点
 - ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：2月5日（水）11:00～12:00 鶴ヶ谷団地入口
 - ・ 加茂九条の会：場所は泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランド仙台」前、のぼり旗が目印。
- 毎週月・水・金曜日の7:30～8:15、水曜日14:00～14:30の週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング 水曜日:13:30～14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング
- 毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

吉野作造記念館 2024年度後期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」

「吉野作造の東アジアを見る眼」

～吉野作造は中国および朝鮮をどのように語ったか～

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を現代に向けて伝えようとしたのかを「いま」から見つめたり、普段着の作造の姿を見て見ましょう。前期講座に引き続き中国論として「日支交渉論」(1915年6月)。「支那革命小史」(1917年8月)、朝鮮論として「満韓を視察して」(1916年6月)、「朝鮮統治策」(1918年10月)を読み進めていきます。(第5回)

会場：吉野作造記念館 研修室

講師：氏家 仁さん(吉野作造記念館館長)

開催日時：2月4日(火)13時～15時

料金：無料(常設展・企画展は別途有料です)

定員：30名

入館料：一般500円 高校生300円 小・中学生200円

主催：吉野作造記念館(大崎市古川福沼I-2-3 0229-23-7100、Fax 0229-23-4979)

E-mail yoshino-npo_fg@blue.ocn.ne.jp

申込：事前申込が必要です。以下の項目をご記入の上、吉野作造記念館にお申し込みください。①名前、②住所、③電話番号、④上記5回の内、希望する講座日程

戦争を語り継ぐ上映会(2月)

「破綻の航跡“暁の宇品”」～陸軍船舶部隊の戦争～

陸軍の船舶部隊、“暁部隊”。広島に置かれ、兵士や物資の海上輸送を一手に担った。その悲劇の運命を新史料と証言でたどり、太平洋戦争破綻の構造を明らかにする。

世界を驚かせた上陸用舟艇を開発して上陸作戦を成功させたが、軍中枢は輸送船の損失を甘く算定した。その結果、多くの兵士・船員が犠牲となり、輸送が途絶えることで戦争の継続は不可能となっていた。(2024年放送)

■同時上映 「屍を越えて オスロの灯～被爆者が紡いだ思い 広島」(2025年放送)

「ノー・モア・ヒバクシャ～NEVER AGEIN NAGASAKI」(同上)

BS朝日のドキュメンタリー番組「テレメンタリー2025」で1月に放送されたもので、「広島被団協」と「長崎被団協」を発足以降支え続けた人々の活動の記録、そして被爆と反核を語り継ぐ若い人たちの活動を描いています。

日時：①2月5日（水）13：00～15：00

②2月19日（水）10：00～12：00

会場：①国民救援会宮城県本部事務所（県労連会館3階）

②泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 022-378-0872）

◆「出前上映会」のご案内

5人以上の集まりであれば、どこにでも機材（大型テレビ・プレイヤー）を持って伺います。ご希望のテーマ・番組をご相談ください。

2025年度第1回憲法講座

「これでいいのか？日本の財政～2025年度予算案に見る日本経済の行く末」

防衛省は2025年度予算にて、過去最大8兆円を超える膨大な額の概算要求を行ってまいります。このような膨大な防衛予算は、社会保障など日本の財政に深刻な影響を及ぼすものと思われます。今般は財政学の視点から日本経済の学習をし、経済の観点から憲法を照らすという試みとなります。

日時：2025年2月6日（木）18:15開会（18：00開場）

会場：仙台弁護士会館4階 大会議室

講師：谷 達彦さん（東北学院大学経済学部経済学科准教授）

資料代：300円

申込：事前申し込み不要

お問い合わせ先：一番町法律事務所（小田） 022-262-1901

第51回 2.11 信教・思想・報道の自由を守るみやぎ県民集会

「東アジア危機を戦争に転化させないために～戦前の教訓をどう活かすか～」

日時：2025年2月11日（火・祝）13:00～16:00

会場：仙台国際センター会議棟大ホール（地下鉄東西線「国際センター駅」から徒歩1分）

講師：油井大三郎さん（一橋大学・東京大学名誉教授、鈴木義男の孫）

入場：無料

インターネットでの参加方法：

☆YouTubeのチャンネル <https://youtube.com/@masahikochiba5621?feature=shared>

☆ホームページ「2.11 信教・思想・報道の自由を守るみやぎ県民集会」

<http://211miyagi.jimdofree.com/>

☆Facebook「2.11 信教・思想・報道」で検索すると当集会が出てきます。

主催：靖国神社国家管理反対宮城県連絡会議

◇13時10分より、苦米地サトロさん、宮城のうたごえによる歌があります。早めにご来場ください。

◇講演会后、デモ行進を行います。ふるってご参加ください。

◇託児所を設けます。当日、受付にお申し出下さい。（無料）

宮城革新懇 2024 年度第 5 回憲法問題連続講座(シンポジウム)

「国民のくらしと平和のための政治改革を～市民と立憲野党の共闘を力に～」

昨年10月27日に行われた総選挙で、自民公明の与党は衆議院で少数野党に転落し、改憲勢力は憲法改正の発議に必要な3分の2以上の議席を確保できませんでした。私たちは今、裏金問題に象徴される金権腐敗政治を一掃し、憲法を無視して戦争国家づくりにまい進する自民党政治から脱却する絶好のチャンスを迎えています。

日時：2025年2月16日（日）14:00～17:00

会場：エルパーク仙台セミナーホール1・2

資料代：500円

第一部：講演と報告

「講演」：「くらしと平和を支える政治のために」

講師：石川康宏さん（神戸女学院大学名誉教授・全国革新懇代表世話人）

「報告1」：市民と野党の共闘「宮城方式」の可能性について

報告者：多々良 哲さん（市民連合@みやぎ事務局長）

「報告2」：要求実現めざして、市民運動は仲間とともに！

報告者：佐々木ゆきえさん（新日本婦人の会宮城県本部会長、宮城革新懇常任世話人）

第2部：講演と報告を受けての座談会

主催：平和・民主・革新の日本をめざす宮城の会（宮城革新懇）

講演：「被ばく・戦後80年」

「米軍基地『再編』の裏側で辺野古新弾薬庫『核疑惑』」

沖縄県名護市辺野古の米海兵隊「キャンプ・シュワブ」に、県民の反対の声を無視し、政府による「代執行」で、大浦湾を埋め立てる「米軍辺野古新基地」の建設が強行されています。同時進行であまり報道されていませんが「米軍辺野古基地弾薬庫『再編』で「核疑惑」が浮かび上がっています。

日時：2025年2月24日（月・祝）13:30～

会場：フォレスト仙台第6会議室（2階）

講師：山本真直（元しんぶん赤旗記者、沖縄在住）

資料代：500円

主催：安保破棄宮城県実行委員会/022-234-1335 宮城県平和委員会/022-263-6650 宮城革新懇/022-227-2291（仙台中央法律事務所気付） 宮城県労連/022-211-7002

吉野作造記念館 2024年度後期企画展

「我が町おおさきの歴史・文化」

開催期間：2025年2月9日（日）～3月23日（日）

会場：吉野作造記念館企画展示室

ギャラリートーク：

日時：3月8日(土)14:00～

講師：大平 聡さん(宮城学院女子大学特任教授)

内容：展示の学校日誌その他の資料を通じて戦前の教育現場を訪ねて見よう

開催日時：3月22日(土)14:00

講師：後藤彰信さん(柴田町文化財保護委員)

演題：「東北とはなにか」

長い歴史の中で人々が「東北」にどんな思いを重ねてきたのかを考えてみます

料金：各講座とも入館料(500円)で受講できます。

入館料：一般500円 高校生300円 小・中学生200円

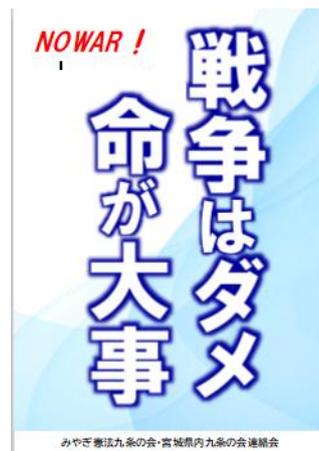
主催：吉野作造記念館(大崎市古川福沼I-2-3 0229-23-7100、Fax 0229-23-4979)

【県内九条の会等の活動報告・情報】

案内

スタンディング活動に役立つ「ポスター」5種類を作成しました。

宮城県内九条の会連絡会に参加している地域の九条の会に無料で提供します。サイズ60cm×90cmぐらい。ホームセンターでプラダンを3分の1にカットしてもらえば、ちょうどよく貼れます。ご活用ください。至急、事務局へお申し込みください。





憲法 Café

「今こそ伝えたい！私の戦争体験&平和の輪・絵本キャラバン」

12月22日(日)鶴ヶ谷市民センターで「おじいちゃん・おばあちゃんから孫たちへの伝言」と題して憲法 caféを行ったみやぎ生協で組合員の皆さんに協力していただいて収集した「平和の絵本」と40枚を超える「原爆写真パネル」を展示しました。また、午前11時から「宮城県原爆被害者協議会代表でノーベル平和賞の表彰式に参加された木村緋紗子さんの「被爆体験のお話」をVTRで見ました。



午後からは鶴ヶ谷5丁目在住の木村健三さんの戦時体験「焼け野原と空腹と荒れた心」のお話、広島平和行動参加報告、平和の絵本の読み聞かせ、折り鶴のキーホルダーづくりワークショップなどを行いました。

企画は鶴ヶ谷地域九条の会がみやぎ生協や鶴ヶ谷市民センターのサークル読み聞かせ隊「杜のひょうたん」の協力を得て開催しました。九条の会の憲法 caféとしては異例の午前と午後の二部構成の内容でしたが、午前も午後も地域の方々や生協の皆さんのそれぞれ30人の参加者でした。

参加者の皆さんからは、

- ①良い本がいっぱいで読んでみたいと思います。
- ②木村さんのお話はVTRでしたが、実際のお話を聞くこと



がで、きて色々考えさせられることが多く、体験者のお話にも思いもひとしおでした。今を生きる我々に対する訴えでした。

③原爆写真はインパクトがありました。見ていると悲しくなる写真でした。見ること自体が辛いです。学校などでも展示したらと思いました。

④村田さんの体験では貴重なお話を聞くことができました。

⑤絵本の読み聞かせでは良い話でした。心に沁み入りました。(鶴ヶ谷地域九条の会ニュース「万羽鶴」より)